

第 15 回 長野市中心市街地活性化基本計画評価専門委員会 議事録

日時 平成 26 年 2 月 14 日(金)

午前 10 時から

場所 第一庁舎 8 階 第一委員会室

【出席者】

	氏 名
委 員 (6 名)	市川浩一郎委員、金澤玲子委員、越原照夫委員、渡辺晃司委員、 石川利江委員、樋口敦子委員 (欠席:高木直樹委員)
事務局 (5 名)	上平まちづくり推進課長、 小田切中心市街地活性化対策室長、竹田係長、小林係長、酒井主事

1. 開会

2. まちづくり推進課長あいさつ

3. 委員長あいさつ

4. 議事

(1) 第二期 長野市中心市街地活性化基本計画の第2回変更について

<資料1~4> (説明者:事務局)

(委員)

- ・長野駅東口のバス待機場場について、今は適当にバス停があるという雰囲気、当初は長距離バスの発着ももう少しきっちりとする、という話だったが、「バスターミナル」のような、そういうものはできないのですか。

(事務局)

- ・現状はある意味で暫定的な状態です。地元からも待機場場について「ターミナル機能を持ったものを整備してほしい」との要望も出てきている。それについて具体的な規模などは、今後、詰めていかなければ、まだ出来ません。御開帳を目指して、いままで車道上に車やバスが停まっていたり、渋滞にもなるということで、約 16 台の大型バスの待機スペースを設けた。ここに大型バスを入れて待機してもらおう。それから、白馬や屋代方面から送迎用の車も来ている状況がありますので、そうした車輛も入ってもらえると考えている。

また、トイレや駐輪場もここにあるが、御開帳までには整備したいと考えており、地元要望で小公園を整備してほしいという声もあります。これについては地元と協議しながら中身を決めていくということで、それが今回、延びる要素になっています。

(委員)

- ・今、東口を見に行くと、それほど通行量は増えないと思うが、セブンイレブンの前辺りでバスを停めておくからそこから乗ってくれという感じの状態、要するにバスの待機場所が無いということなんです。

(事務局)

- ・今のお話のとおり、セブンイレブン前に停まっていたバスが、今度この待機場に入ってもらえるようになる、そうした案内も出して行くのでこれからはそこを利用してもらえるのではないかと考えている。

(委員)

- ・「ターミナル」というには少し小さいし、「待機スペース」という呼び方もどうか。何か車庫みたいな言い方で、上手い名称があれば良い。

(事務局)

- ・名前は公募により決めたそうで「ゆめりあバスパーク」というそうです。

(委員)

- ・空き店舗の状況はどうなんですか。

(委員)

- ・今、飲食などで埋まってきているようです。ただ、組合長は、ここの待機場も綺麗に整備してもらわないと、と嘆いていました。ところで、地下駐車場の効率は良いんですか。

(委員)

- ・結構いっぱいですよ。

(事務局)

- ・30分無料なので、利用客は結構あると聞いている。

(委員)

- ・どういう人が利用しているのか。

(事務局)

- ・やはり送迎用の利用が多いようです。

(委員)

- ・資料2で、中心市街地の計画区域内が、赤線で示されていますよね。これと用途地域が、実際一致してない気がするんですけど、これを見直すって事は、現実には不可能なのですか。合致してますか。

(事務局)

- ・商業地域で線引きした結果、こういう状態になってます。近商も、幹線道路沿いにあります。面的には、商業という用途でかけて、点線の区域と丁度、合っています。

(委員)

- ・ここから中は、高度利用するってことですよ。でも今度、15階建てのマンションが出来るのが、近商地域…。人口が増えてくれば、それが悪いと言うことではなくて、この赤の点線の中に、商業があつて、その外に、高度利用の住宅が出来るというのは、ちょっとどうかなという感じがする。

(事務局)

- ・今回マンションができる場所は、(中活の)エリアから外れています。ただ、この区画整理自体は、近商のところや住居のところにも、マンションがあります。ですから、基本的には人口がこの区画整理区域内では、今後増えていきますので、

そういう部分と、中活のエリア、商業的な利用について、今後、どう進めていくかということが、ひとつの括りになるかと思います。そんな形での活性化を考えていくということで、仮にエリアに入っていないなくても、区画整理自体が事業計画から言えば、「合致している」というように言えると思います。

(委員)

- ・東口のバス待機場整備場、24年度から27年度にとの説明があったが、バスのその場所は、もうすぐに利用するのですか。

(事務局)

- ・担当課への確認では、この3月末か4月上旬には使えるようです。

(委員)

- ・バスの待機場自体は出来ているが、隣接するトイレが間に合っていないので、まだ開始できないようです。

(事務局)

- ・今回の変更は、地元要望により、ポケットパークとか、外構の部分について26年度に地元と協議をし、その協議にしたがって、27年度に工事をするというところで、終わりの年度を27年度にしているということです。バス待機場の利用開始は、担当課への確認では、この3月末か4月上旬からと聞いています。

(委員)

- ・この公園は、約4000坪くらいで、結構広いですけど、ここは、災害、防災場所にもなるという話ですが、普段は、植栽とか、遊具とか、何かそういうものを置いてというイメージなのですか。

(事務局)

- ・防災備蓄倉庫を多目的広場に設置するという予定にはなっていますが、それ以外の部分の実際の公園の設計については、これから地元研究会、対策連絡協議会など、地元との協議を進める中で、公園の整備をしていくということです。現段階では、場所と面積が決まったということで、ご理解いただければありがたいです。

(委員)

- ・多目的広場と、近隣公園の違いは。

(事務局)

- ・近隣公園などは、区画整理法で定められた法定の公園でどのくらいの規模で設けなければいけないということが決まっています。それで、この多目的広場は、今言った区画整理法に基づく公園ではないので、そこが違うということで考えていただければ、よろしいかと思います。

(委員)

- ・では、多目的広場とというのは、自由度が高いということですか。

(事務局)

- ・そうですね、所謂、都市公園という決位置づけでは無いということです。

(2) 数値目標に対する平成 26 年度の結果について

<資料5> (説明者:事務局)

(委員)

- ・目標②の「住みたくなるまち」について、今はマンション建設で人口も増えているが、富山市は条例で市街地への居住に補助金を出すような制度が充実している。長野市では何か考えているのですか。マンション建設で増えているから良い、ということですか。引越し代に補助するとか、いろいろなところでやっているが、そういう研究はしているのですか。富山では、更に強化されて、それが良いというわけではないが、そういうことを比較検討している部署はあるのですか。

(事務局)

- ・マンション建設が好調であるから良い、ということはないですが、空き家については中心市街地だけではなく、長野市全域の問題と考えている。その対策も難しい部分があり、先行して取り組んでいるところでもいろいろな問題を抱えているのが現状です。長野市でも全庁的に空き家対策の会議をスタートさせたところですが、国でも新法の整備を目指していて何らかの動きが出てくると思います。全庁的にも対策を含めて、いま話し合っていますが、現状では、今のお話の補助の条例というのは、考えていない状況です。

(委員)

- ・少子高齢化、人口減少を見据えて、この中心市街地のインフラ整備された所へ積極的に住んでもらうという取組みも、5年後、10 年後に向かって、先行都市でのプラス面、マイナス面を研究して取組む、そういう専門部署を設けて積極的にやっついていかないといけないのではないのですか。

(事務局)

- ・今回の機構改革でも「こども未来部」を設置し、庁内横断的な専門的な組織を設けますし、中心市街地だけでなく全市的な課題としてどう対策していくかというのが、これから一番大事であると思います。また、住みたくなるような環境整備も非常に大事で、長野駅駅広整備や中央通り、その他、御開帳までには完成しますので、例えば、中央通りの歩行者優先化した部分をどう活用するか、とか、いろんなことで、住みたくなる魅力発信が出来るような整備も、当然、ハードとソフト、合わせていかなければいけないし、そういう取組みも出てきているので、段々といい方向へ向かっていくと思いますし、そうしなければいけないと感じている。

(委員)

- ・今回の御開帳に合わせていろいろな整備進んでいますが、「歩きたくなるまち」で大きな影響が出ると思っていて、駅中にたくさんの店が出来上がりますが、そうすると、おそらくこの地域の商業エリアで競争が始まる。駅中は、基本的に1日3万人位通過しているので、必ずここで買い物をする。そうすると、東急に行く人が減る可能性が非常に大きい。また、この3月に、イオンがSBC通りにオープンするという中で、ヨーカドーの力が、どんどん落ちている。ヨーカドーの力が落ちているということは、まちに来るといふ楽しみが無くなっているということで、中心市街地に楽しく歩きに来るのかなという、心配が大いにある。善光寺の観光で、金沢や大阪

から人を呼び込んで、歩かせるということを真剣にやらないと、中心市街地に来る意味が無くなっていく。いままでの東急に買い物に行きたいというのも、駅中との勝負の話になる。同じ中心市街地の中で、これからどうしていくのかを少し真剣に考えないと、ヨーカドーさんも、非常に苦戦をしているので、そこも、テコ入れをしていかないといけない。先程の居住の話と一緒に、そこは真剣に、市としてテコ入れの仕方を考えないといけない、27年度以降の中心市街地の商業環境は非常に厳しいと危惧している。そうでなくても、ファッションでは、東京・軽井沢に引っ張られ、佐久や上田にもかなり引っ張られているので、長野市はファッション自体、非常に減ってきている、そういう環境下で、商業は戦っている、東急さんも衣料分野ではかなり苦戦していると感じる。その上で更に、駅中との競争もあるので、現実はずっと厳しいと思っている。活性化のためにも早く、まちを大きく変えていかないといけないと感じている。

- ・総務省でも、少しずつ地域を変えていくとして、県内では、松本と長野を中心とした市町村の協力態勢を取っていこうという形を考えている。松本商圏エリア、長野商圏エリアで、ここは佐久平まで商圏エリアに想定しながら、地域環境協定みたいなものを結んでやっていこうという構想を出してきている。そのくらい、人口減が激しくなってくるということを、よくよく考えておかななくてはならないと思う。
- ・それから建築許可も少し考えていかないと、人口が減る中、どんどん許可を出していったら良いのかどうか、という問題もあります。新築は、どんどん出来てきているが、既存のストックは、どうなっているかよく分からない、新築はどんどん増えるが、人は減っている。だから、既存ストックを活用する方向にシフトしていくような取組みを強化していかないと危険ではないか、と思っている。都市整備部なので、是非その辺を長期的に見て考えていただきたい。

(委員)

- ・行政として道路に直接お金を入れることが分からないわけではないが、やはり、富山の例のように、直接住んでいる人、あるいは、住もうとしている人を具体的に支援しますと言うと、長野市がどんな取組みをしているのか、方針や方向が、すごく分かりやすいと思う。道路の整備や拡幅にも、予算規模からすると、すごくお金が掛かっていて、人が歩くとか、いろんな意味での効果が無いとは言わないが、それよりも本当の意味で活性化するというのは、やはりまちなかに人が住むということが、大事だと思う。人口を減らさない、人が住むという点で、長野市が何をやろうとしているのか、分かり易くするために、直接的な応援をしていることを大々的に公言していくのは、すごく大事だと思う。まちづくりに関して、市が4つの目標を持って、中心市街地に人が来て、住んでもらいたいと取組んでいることを、一般の市民は知らないと思う。市が、こういうことを目標にして、力を入れているということが、殆ど分からない。分かるのは、例えば、南長野バイパスが開いたとか、南長野運動公園の先の犀南がすごく発展したとか、篠ノ井で大きな住宅団地が開発されたというのは目に入って、郊外に開発を伸ばしているというイメージが恐らく強いと思う。中心市街地活性化を謳うなら、もっと分かり易い行政支援の形、富山と同じには言わないが、あれはすごく分かり易い政策だと思います。それで、「このエリアで

家をリフォームしたら、補助金が出る」と思えば、みんなの意識も少し変わってくるのではないかと思う。今の二期計画には全く入っていないが、長期的ビジョンとして、そういうことにも乗り出していただく検討をしてもらえたらいいと思う。

(委員)

- ・今の意見と同様に、既存ストックを活用し、若い子育て世代が中心市街地で暮らせる環境にしていくために、もっと市でバックアップしたり、ある種の補助制度を考えてほしいと思う、いろいろな意味で中心市街地は住みやすいので。
- ・芸術文化関係も含めて、長野市はもっと充実していかなければいけないところに来ていると思う。県も、芸術文化をこれから大きく支援して、観光と結びつけてやっていくということを打ち出しているので、市も単に新しい市民会館が出来るということだけではないと思っている。諏訪でのことだが、酒蔵を中心にして、いろいろなまちづくりが始まっていて、古本市をやっていたが、そこに行くとやはり人が歩いている。逆に中心市街地には全然歩いていない。だから、そういういろんな仕掛けをすることによって人はまちに出るし、今は、どちらかというと、買い物じゃなくて、芸術文化もまちにとって大事な要素になってきているので、どうしてもハードに頼りがちだとは思いますが、是非、いろいろな所と提携しながら、力を入れていただきたい。「これを見たい」とまちに出かけてくれば、お昼を食べ、つい何かを買ってしまう、そういう効果が、芸術文化にはあると思うので、是非、期待したいと思っている。

5. 閉会